



味の素冷凍食品株式会社

会社案内



|社長メッセージ



感動で笑顔を

日頃から味の素冷凍食品をご愛用いただき、こころから感謝申し上げます。

皆さまの「笑顔」を思い浮かべながら、私たちは、良質で新鮮な素材を選び抜き、安心して楽しんでいただけるように、丁寧な製品づくりに励んでいます。

そして、もっとおいしく、もっと楽しく、召し上がっていただるために、製品の「永久改良」を続けてきました。

例えば、「AJINOMOTO ギョーザ」では、ご家庭で使い込んだフライパンでも、張りつくことなくキレイに焼けるように、皆さまの思い出がいっぱいいつまつた3,520個ものフライパンをお送りいただき、研究・開発を重ね、さらなる品質向上につなげました。

キレイに羽根がついたギョーザが、こんがり焼き上がった時の、皆さまの「歓声」と「笑顔」こそが、私たちの「元気の素」であります。

私たちの願いは、皆さまが大切な人とより多くの時間を過ごしていただくことです。そこにお手伝いができるよう、やさしい想いがいっぱいいつまつた「手づくり」料理が「手間抜き」で食卓に並ぶ、そういうシーンをさらに広げていきたいと思ってます。

私たち味の素冷凍食品は、世界中の生活者の皆さまの、「笑顔」づくりを通じたWell-beingに貢献していきます。

ひとりひとりの食卓に、もっと。

代表取締役社長 斎本 博之

■経営理念

カンパニースローガン

“**FRESH FROZEN AJINOMOTO.**”～感動で笑顔を～

パーパス

食の感動体験を通じて、世界中に笑顔を届ける

ビジョン

1. 味の素グループグローバル冷凍食品事業の核として、
「感動」と「笑顔」にあふれたファンレターが届く、
「おいしさNo.1」「楽しさ」「健康・栄養」「環境への配慮」で突き抜けた、
唯一無二の存在になる
2. 私たちは、多様性を認め合い、
全員が力を合わせて社会価値と経済価値を共創することで成長し、
働く喜びに満ちた会社を目指す

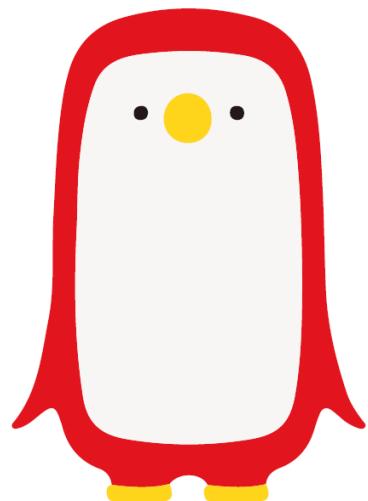


I 会社概要

商号	味の素冷凍食品株式会社
本社所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目14番13号 日土地銀座ビル
電話番号	03-6367-8600 (代表)
FAX番号	03-3543-6561
ホームページアドレス	https://wwwffa.ajinomoto.com/
創業年月日	1970年12月23日
設立年月日	2000年10月1日
資本金	9,537,650千円 (味の素(株) 100%出資)
事業内容	冷凍食品の研究開発、製造、販売
従業員数	約5,000名 (2025年4月1日現在)
決算期	3月31日



I ブランドについて



「ブランドロゴマーク」について

冷凍食品は、「最もフレッシュな瞬間と最もおいしい瞬間を閉じ込められる優れた食品」です。また、私たち味の素冷凍食品(株)は、「消費者の深い洞察による発想力と先進性で、冷凍食品にしかできない価値を、我々ならではの技術や知見で製品として具現化し、感動と喜び」を提供してきました。しかしその価値は、まだまだしっかり伝わっていません。そこで私たちは、『味の素冷凍食品(株)だからこそできること』をブランドビジョンとして明確化し、その象徴として『ブランドロゴマーク』に思いを込めました。

「あじペン®」のご紹介

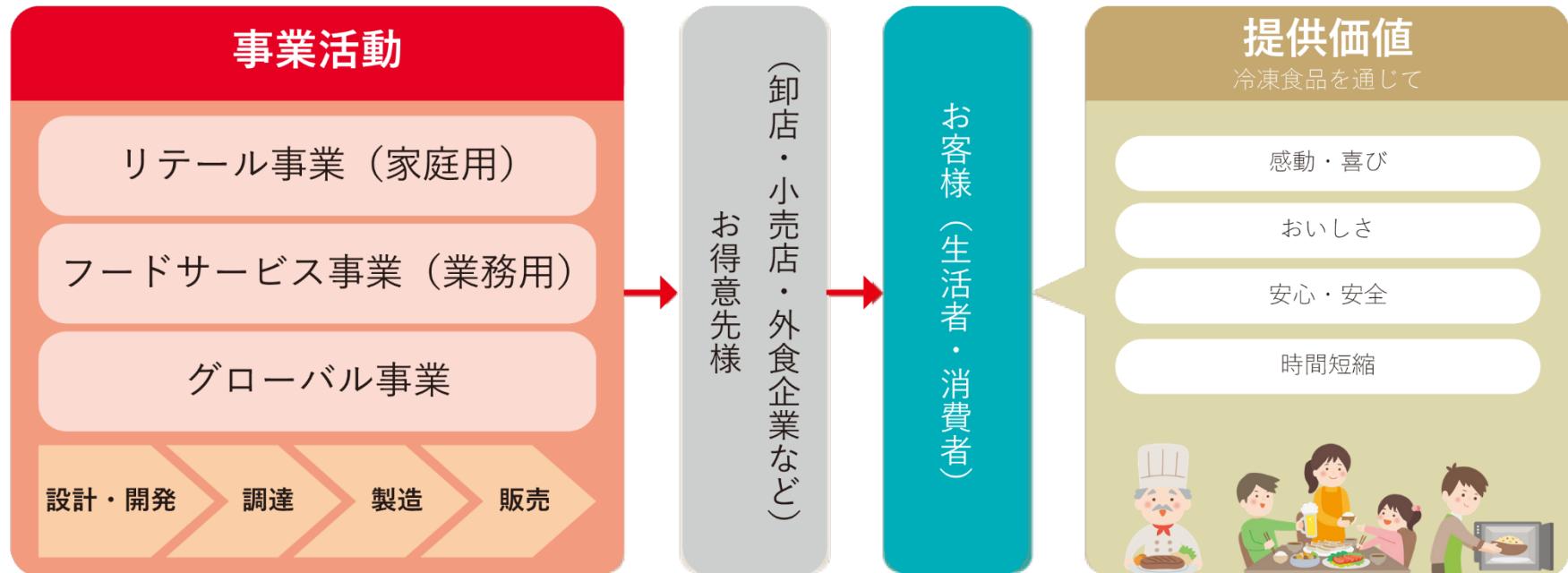
味の素冷凍食品が、おいしさで、楽しさで、健康で、環境への配慮で、冷凍食品をまた一つ進化させていくことを、イメージキャラクターの「あじペン®」と一緒に伝えていきます!

凍った世界を楽しく生きる「あじペン®」、そのおなかは冷凍庫になっています。世界中のおいしいものを探しては、おなかで凍らせみんなに「感動で笑顔」をお届けするのが使命です。



I ビジネスモデル

家庭用、業務用、宅配向け冷凍食品を法人向け・個人向けに提供しています。



|味の素冷凍食品（株）の歩み

1972

料理店で楽しむメニューから
**家庭の新しい
食生活への提案**として、
12品が冷凍食品市場に
デビュー。

すべては、
ひとつのシューマイから
はじめました。



「おいしさ」「利用価値」の
多様化に合わせて
冷凍食品の品種拡大へ。

1980s

1990s

こだわりの「おいしさ」に磨きをかけ、
「カップイン」シリーズなど先進性、
革新性のある商品を発売。
海外生産への取り組みを開始。



2008-2010

V字回復のため、
新しい価値創造へ向けてまい進。



2000-2007

世界水準の安心・安全への取り組み。
「ギョーザ」「エビシューまい」の強化。



2011~

北米、ヨーロッパへと事業を展開。
油と水を使わず調理できる「ギョーザ」、
感動のおいしさと満足感あふれる
ボリュームの「ザ★チャーハン」など、
おいしさと感動・喜びを提供する商品を
次々と発売し続けています。



|家庭用事業

お客様のフレッシュな毎日のために
感動と喜びを感じていただける商品をお届けします。



主な商品例



I 業務用事業

さまざまな業態のお客様に対し、忙しいお店の厨房を手助けしながら、よりおいしく、より安心・安全なメニューを提案しています。



お客様のお店の抱える課題を冷凍食品で解決すべく、常にお客様と一緒に考え、商品やメニュー提案をしています。

|グローバル事業

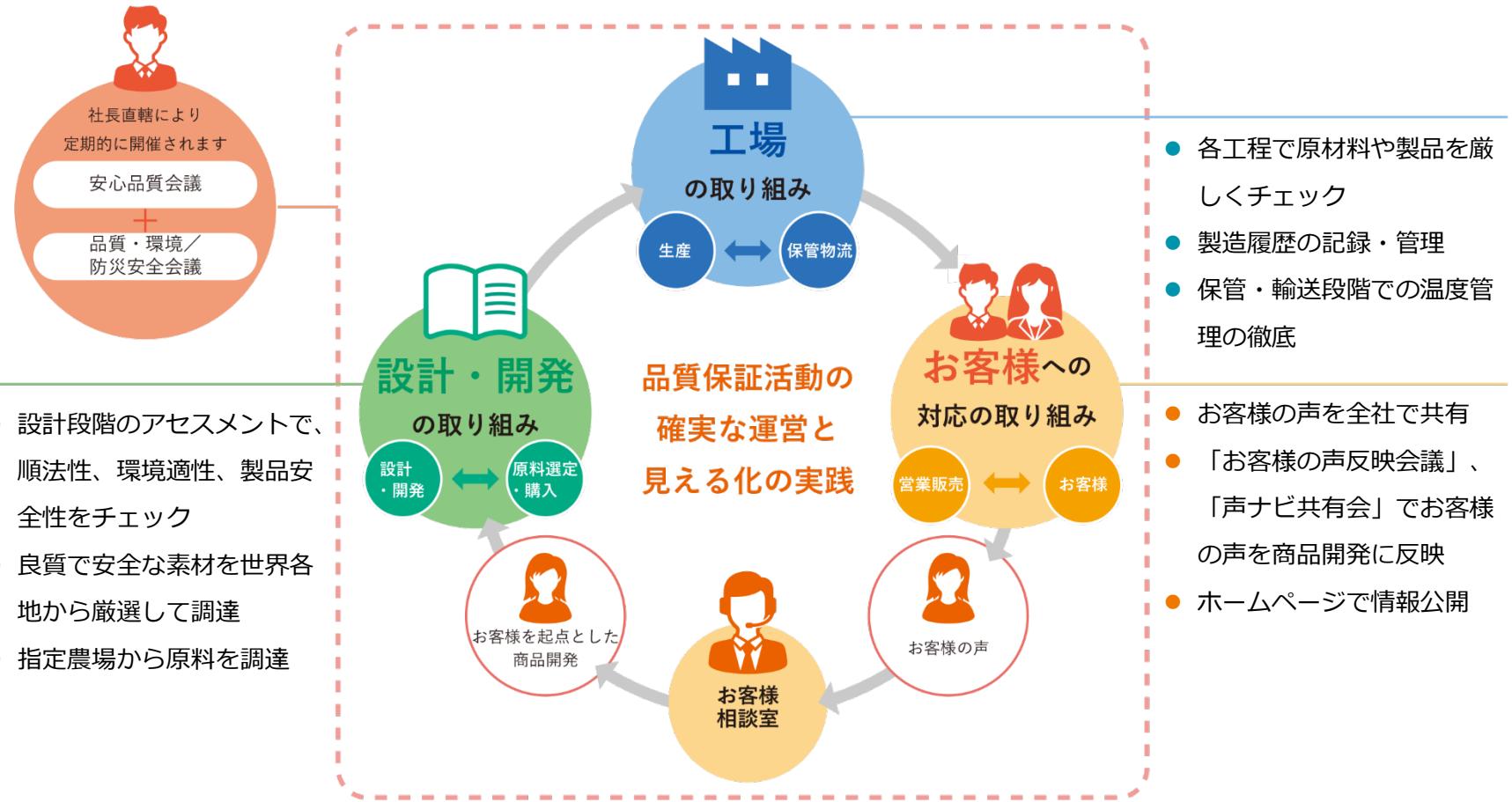
世界約40の国と地域の人々に冷凍食品をお届けしています。

味の素グループ グローバル冷凍食品事業

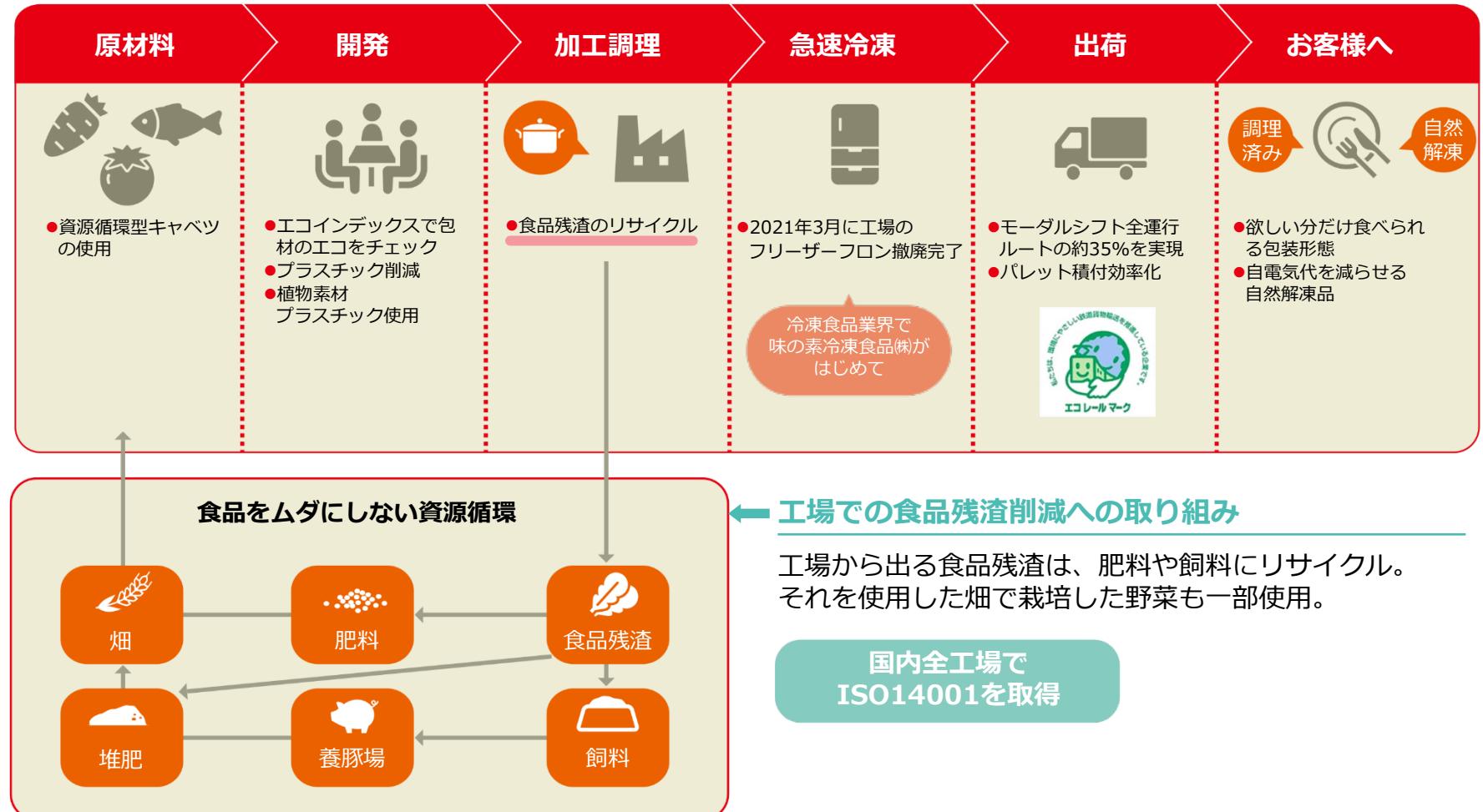


※2025年4月1日現在

|安全・安心品質の取り組み



I 環境への取り組み



社会貢献活動

東日本震大災被災地の復興応援をしています。



協力団体様

2012年度

- 農家のこせがれネットワーク
- 特定非営利活動法人
- 農商工連携サポートセンター
- 特定非営利活動法人 遠野まごころネット

2013年度

- 特定非営利活動法人
- 農商工連携サポートセンター
- 特定非営利活動法人 田んぼ
- 特定非営利活動法人 ザ・ピープル

2014年度

- 特定非営利活動法人
- みやぎスマートアグリ
- 農事組合法人 クローバーズファーム
- 特定非営利活動法人 ザ・ピープル

2015年度

- がんばろう福島、農業者等の会
- 2016年度、2017年度**
- NPO法人ふくしま農業復興ネットワーク
- 2017~2020年度**
- (公財) 味の素ファンデーションへの寄付
<http://www.theajinomotofoundation.org/>

|会社沿革

1970年	12月	味の素レストラン食品株式会社設立	2004年	2月	味の素ベタグロ・スペシャリティフーズ社を設立
1973年	9月	味の素冷凍食品株式会社(四国)設立(現四国工場)	2005年	4月	アモイ味の素ライフ如意食品社を設立
	4月	味の素冷凍食品株式会社(九州)設立(現九州工場)		6月	全社でISO9001認証を取得
1977年	12月	味の素レストラン食品株式会社を味の素冷凍食品株式会社(関東)に社名変更	2006年	3月	全社でISO14001認証を取得
1978年	11月	冷凍食品JASを取得		1月	アモイ・フード・グループをダノン・グループより事業取得
1979年	10月	味の素冷凍食品株式会社(中部)設立(現中部工場)	2007年	7月	フレックデザート株式会社を設立
1990年	9月	タイ味の素冷凍食品社設立	2012年	10月	タイ味の素ベタグロ冷凍食品社の新工場稼働
1993年	4月	味の素冷凍食品株式会社(関東)と(中部)が合併	2013年	11月	タイ味の素冷凍食品社の新工場稼働
	3月	タイ味の素ベタグロ冷凍食品社設立		9月	アモイ・フード社香港工場で生産開始
1995年	12月	連雲港味の素如意食品社設立	2014年	9月	関東工場の新生産棟稼働
	4月	味の素冷凍食品株式会社(関東・中部・四国・九州)が合併して、味の素フレッシュフーズ株式会社に社名変更		10月	味の素JAWO社設立
	6月	アメリカ味の素冷凍食品社設立	2015年	4月	味の素JAWO社新工場稼働
2000年	10月	味の素株式会社 冷凍食品事業と統合し、味の素冷凍食品株式会社を設立			味の素東洋フローズンヌードル社設立
	11月	連雲港味の素冷凍食品社設立	2018年	7月	株式会社コメック・株式会社フレック関東と合併
2003年	4月	株式会社フレックと合併		10月	「研究・開発センター」、「生産本部生産技術開発部」が味の素(株)川崎事業所の「フローズンフード テック&デザイン ステーション」へ移転
	11月	FFAインターナショナル株式会社設立	2020年	12月	全社でISO45001認証を取得
			2021年	10月	ISO9001、ISO14001、ISO45001認証を国内全工場取得に変更

CORPORATE PROFILE

イントロダクション

味の素冷凍食品(株)について

CSRへの取り組み

会社データ

事業所一覧

本社	
マーケティング本部	〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目14番13号 日土地銀座ビル
コーポレート本部	
カスタマーソリューション	
広域リテール カスタマーソリューション部	
首都圏リテール カスタマーソリューション部	〒108-0074 東京都港区高輪4丁目10番8号 京急第7ビル4F
首都圏フードサービス カスタマーソリューション部	
関東リテール カスタマーソリューション部	〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心4番地3 ウエルケビル2F
関東フードサービス カスタマーソリューション部	
東北リテール カスタマーソリューション部	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉2丁目3番11号
東北フードサービス カスタマーソリューション部	
北海道 カスタマーソリューション部	〒063-0801 北海道札幌市西区二十四軒1条4丁目6番11号
関西リテール カスタマーソリューション部	〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島6丁目2番57号 味の素グループ大阪ビル7F
関西フードサービス カスタマーソリューション部	
中部リテール カスタマーソリューション部	〒466-8554 愛知県名古屋市昭和区阿由知通2丁目3番地
中部フードサービス カスタマーソリューション部	
中四国リテール カスタマーソリューション部	〒730-0041 広島県広島市中区小町6-2
中四国フードサービス カスタマーソリューション部	
九州リテール カスタマーソリューション部	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目7番27号 TERASO II 9階
九州フードサービス カスタマーソリューション部	
フローズンフード テック&デザイン ステーション	
研究・開発センター	〒210-8681 神奈川県川崎市川崎区鈴木町1番1号 味の素(株)川崎事業所内
生産本部 生産技術開発部	

|事業所一覧（国内工場）

関東工場

〒370-0523 群馬県邑楽郡大泉町吉田1222番地

四国工場

〒769-2302 香川県さぬき市長尾西1873番地

九州工場

〒840-2104 佐賀県佐賀市諸富町徳富1809番地

中部工場

〒503-2402 岐阜県揖斐郡池田町粕ヶ原日吉1766番地の1

千葉工場

〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港230番

埼玉工場

〒343-0804 埼玉県越谷市南荻島883番1号



事業所一覧（海外関連会社）

Ajinomoto Betagro Frozen Foods (Thailand) Co., Ltd. (タイ味の素ベタグロ冷凍食品社)

218 Moo 1, Tumbon Chongsarika, Amphur Patthanankom Lopburi 15220, Thailand

連雲港味之素冷凍食品有限公司（連雲港味の素冷凍食品社）

中華人民共和国江蘇省連雲港市新浦丁字路東首

Ajinomoto Jawo Sp. z o.o. (味の素JAWO社)

ul. Bór 66L, 42-202 Częstochowa, Poland

CORPORATE PROFILE

イントロダクション

味の素冷凍食品(株)について

CSRへの取り組み

会社データ

役員紹介

代表取締役社長	寺本 博之		執行役員	道祖土 征紀	コーポレート本部 DX戦略推進部長
取締役常務執行役員	高城 一彰	生産・研究開発本部長	執行役員	保崎 光次	マーケティング本部 (リテールカスタマーソリューション 部管掌)
取締役常務執行役員	伏見 和孝	コーポレート本部長	執行役員	熊田 主道	マーケティング本部 (フードサービスカスタマーソリュー ション部管掌)
取締役常務執行役員	杉田 博司	マーケティング本部長 新価値創造部長	執行役員	鯉沼 稔	生産・研究開発本部 関東工場長
取締役	正井 義照	味の素株式会社	執行役員	豊田 和宏	生産・研究開発本部 生産技術開発部長
取締役	川名 秀明	味の素株式会社	執行役員	房宗 信拡	生産・研究開発本部 生産戦略部長
執行役員	飯島 賢次	コーポレート本部 ロジスティクス部長	執行役員	鳥垣 淳子	コーポレート本部 (戦略コミュニケーション部・原材料 部管掌)
執行役員	荻野 和茂	コーポレート本部 海外部長	常勤監査役	田村 光司	
執行役員	吉野 正二	生産・研究開発本部 研究・開発センター長	常勤監査役	森田 浩一	
執行役員	松尾 宏樹	コーポレート本部 品質保証センター長	非常勤監査役	萬澤 伸吾	味の素株式会社

※2025年7月1日現在

Eat Well, Live Well.



味の素冷凍食品株式会社

〒104-0061

東京都中央区銀座7丁目14番13号 日土地銀座ビル

TEL : 03-6367-8600(代) FAX : 03-3543-6561